

先週の回答



「こんなに苦しいものとは思いませんでした」
 「何が？」
 「恋をするということが」
 「したのか」
 「しました。みどりさんに」
 「で、どう苦しいんだ？」
 「寝てもさめても彼女のことばかり。何を見ても彼女の顔に見えるんです」
 「たとえば？」
 「隣のおヨネ婆婆さんの顔がみどりさんの顔に見えるんです」
 「いくつだ？そのおヨネさんは」
 「八十三です。歳なんか関係ないんです。そこにあるタヌキの置き物も麗しのみどりさんになってしまっんです」

「そのみどりさんはタヌキ顔なのか」
 「何とおっしゃるウサギさん！みどりさんは若尾文子と佐久間良子をもものすごく若くして、足して二で割ったような美貌です。スタイルはブリジット・バルドーをオードリー・ヘップバーンで割ったようなスタイルの女性です」
 「・・・？よくわかんねえな」
 「この世に二人といた女(ひと)だという意味です」
 「この世に二人いる女は稀(まれ)でしょう」
 「あなたは会ったことがないからそんなことが言えるんです。一度でも会ったらたちまち彼女の虜になってしまっでしょう」
 「しまっでしょうって、どの辺がいいん

だ？」
 「すべてです。彼女のすべてがぼくを魅了するんです。彼女だけでなく、彼女のまわりのものすべてが愛しくなるんです。彼女の部屋のカーテンも、彼女が腰かける椅子も」
 「すると、彼女の家の屋根のガラスまで？」
 「愛しくなるんです」
 「それを屋鳥之愛(おくうのあい)というんだ」
 「おくうのあい・・・？」
 「そのみどりさんの写真を見せてみる」

「屋鳥(屋根のガラス)じゃなくて室内のガラスじゃないか」
 「どーゆー意味ですか？」



今週の問題



□の中に漢字を埋めて
四字熟語を完成させてください。